1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、国際交流を積極的に行うためのスペイン語の総合的な基礎知識を学びます。直説法の平易な文章講読を学修するだけでなく、日常生活で良く使われる基本的な表現やボキャブラリーも身につけ、自然な会話ができるレベルを目的とします。理論よりも実践に重点を置き、文法はあくまでも言語を理解する上での道具として捉えます。

教材はスペインで撮影、編集したオリジナルDVD付きテキストを使用します。DVDには様々な年齢層のネイティブが出演しており、受講生はモニターを通して彼らとバーチャル会話体験をすることになります。受講生には授業への積極的な参加が求められます。

2. 授業の到達目標

文法的に現在形と現在完了形が使える、スペイン語圏の人とコミュニケーションができるようになります。

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点(授業への積極的参加度、宿題、課題など):30%/中間試験:30%/期末試験:40%
- ・評価は修得目標への到達度に基づいてなされます。

4. 教科書・参考文献

教科書

イネス・プラナス・ナバロ 『ESTUDIO 1 TV』 DTP出版

5. 準備学修の内容

事前に教科書を読んでおくこと。また授業で取り上げた会話文を書きながら音読し、スペイン語の発音、綴り、動詞の活用形などを正確に覚えるようにしてください。

6. その他履修上の注意事項

- ・授業への積極的参加を何よりも重要視します。
- ・外国語学部スペイン語コースの学生、および当該言語を母語とする学生は履修が認められません。ただし単位を要件としない聴講については可とします。

7. 授業内容

- 【第1回】 国際コミュニケーションⅠの復習、この授業のプレゼンテーション
- 【第2回】 querer+不定詞, poder+不定詞, 誘う時の表現, 誘いを了承・拒む言い方, 助けと許可を求める, 禁止・許可についての会話, インタラクティブDVD(～したい, ～できる)
- 【第3回】 語幹母音変化動詞-1, 旅行を計画し予約する, 会話DVD(旅行について)
- 【第4回】 2つの不規則性をもつ動詞, 日常生活について, 会話DVD(町でジョギングする)
- 【第5回】 語幹母音変化動詞-2, 序数, 序数を覚えるための練習
- 【第6回】 ir動詞, irとvenirの表現練習
- 【第7回】 tener動詞の用法, 身体と心の状態を表現する(暑い, 寒い, 空腹, 眠い, 怖い, 困っている…), 年齢の言い方, インタラクティブDVD(交通手段)
- 【第8回】 中間テストと解説
- 【第9回】 tener que+不定詞, スポーツや文化的イベントについて話す
- 【第10回】 間接・直接目的格代名詞, 健康・病気・身体状態・精神状態についての会話練習, 会話DVD(病院で)
- 【第11回】 gustar動詞, 色の表現, 好みとその理由について話す
- 【第12回】 gustar型動詞, ～が足りない, ～に興味がある, ～が心配, ～と思われる, インタラクティブDVD(～が好き, ～が迷惑, ～が痛い)
- 【第13回】 気候, 東西南北, 各地の気候について話す, 会話DVD(気候)
- 【第14回】 修得事項の理解確認のための問題演習
- 【第15回】 問題演習の解説【LMSによる遠隔授業】